

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 8号)

2024年12月25日発行
兵庫のり研究所

海域西部において、大型珪藻コシノディスカスと小型珪藻のタラシオシラ、キートセロス等が確認されています。窒素は、鋼管漁場～二見漁場地先で5～9 $\mu\text{g at/L}$ 台、新漁場で2 $\mu\text{g at/L}$ 台、二見漁場沖筋で1 $\mu\text{g at/L}$ 台、別府漁場以西では陸水等の影響が見られる地点を除き1 $\mu\text{g at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均12.5 $^{\circ}\text{C}$ (平年比0.5 $^{\circ}\text{C}$ 、昨年比0.3 $^{\circ}\text{C}$ ともに低い)。(塩分) 平均31.65psu。前回(31.93)より0.28psu低い。
(珪藻) 海域西部において、大型珪藻コシノディスカスは確認されるが、発生量は前回(12/16)調査より減少していた。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、海域西部で40～100細胞(前回値:100～300細胞)、海域東部は0～10細胞(前回値:10～60細胞)とほぼ確認されない状況であった。海域西部では、塊状の群体を形成するタラシオシラ・ディポロキクラスを優占種として、キートセロス、ギナルディア等の小型珪藻が依然多く確認されており、発生量は前回調査より大きく変化していない。海域東部では、海域西部と同様の小型珪藻は確認されるが、発生量は少ない状況であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	14.9	12.5	13.0	12.8
窒素	3.8	3.8	5.1	4.2
リン	0.51	0.43	0.57	0.61

(12/16) (12/27)

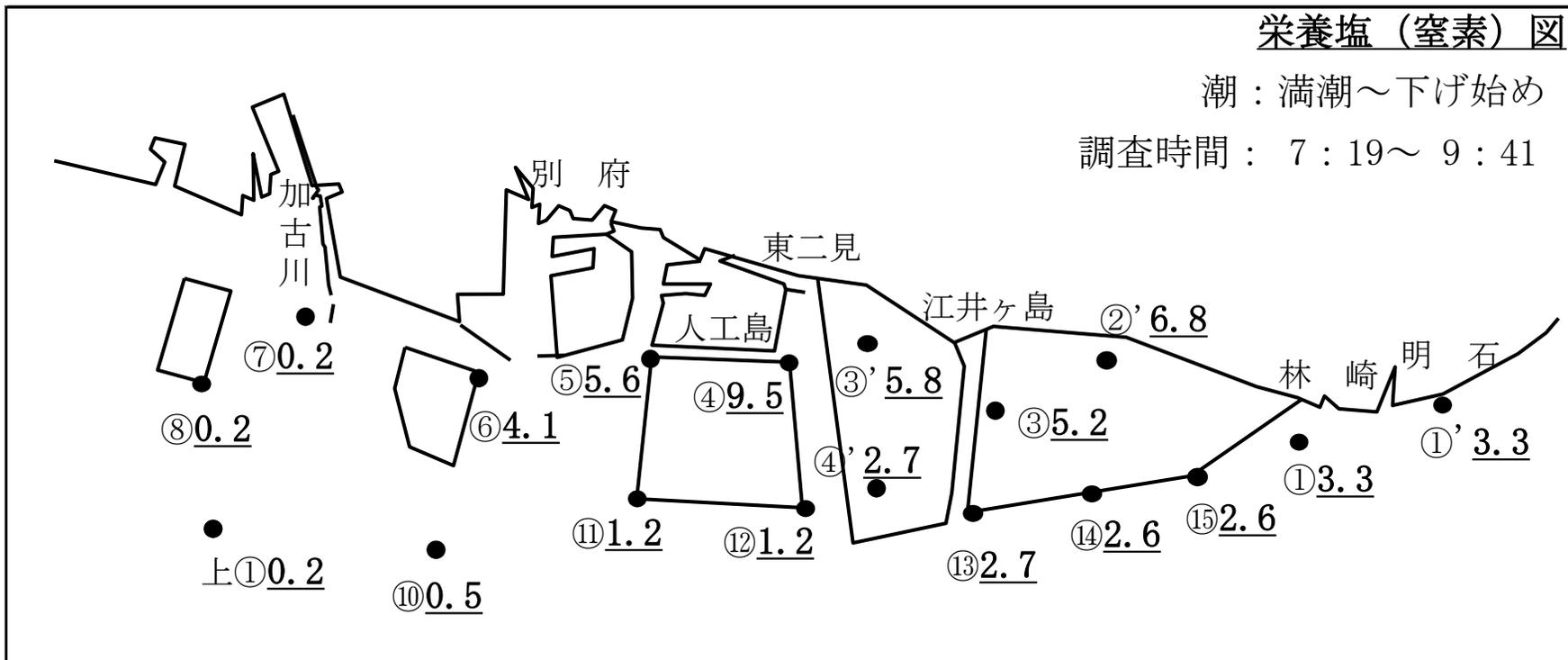
西播地先					
伊保地	水温	11.9 $^{\circ}\text{C}$	伊保沖	水温	12.2 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.2		窒素	0.2
	リン	0.28		リン	0.34
白浜地	水温	12.6 $^{\circ}\text{C}$	白浜沖	水温	12.8 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.4		窒素	0.4
	リン	0.37		リン	0.38

2024年12月25日調査

栄養塩(窒素)図

潮：満潮～下げ始め

調査時間：7:19～9:41



水温図

